



2024年11月13日

各 位

会社名 内外テック株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩井田 克郎
(スタンダード・コード3374)
問合せ先 常務取締役 佐々木 政彦
電 話 03-5433-1123 (代表)

2025年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想値と実績値との 差異に関するお知らせ

2024年5月15日に公表しました2025年3月期第2四半期（中間期）（2024年4月1日～2024年9月30日）の連結業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想値と実績値との差異 （2024年4月1日～2024年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A） （2024年5月15日発表）	百万円 18,130	百万円 390	百万円 380	百万円 234	円 銭 66.88
今回実績（B）	16,161	423	403	252	72.28
増減額（B-A）	△1,968	33	23	18	—
増減率（%）	△10.9	8.5	6.2	8.1	—
（ご参考）前期第2四半期実績 （2024年3月期第2四半期）	20,478	521	507	324	92.84

2. 差異の理由

当社グループが参画しております半導体・半導体製造装置市場におきましては、データセンター向け半導体需要などAIの普及に関連する半導体需要の増加が牽引し、回復傾向で推移しました。今後につきましては、半導体・半導体製造装置市場はデジタル・トランスフォーメーション（DX）やデータセンターなどのさまざまな用途で中長期的な成長が見込まれており、経済安全保障の観点も加わり、世界各地で半導体工場の新設・増設計画が進められております。

一方で、短期的な足元では、半導体製造装置市場で、引続き在庫調整が続いている局面でもあります。

この結果、当中間連結会計期間の連結業績は、在庫調整の影響などを受け、売上高161億61百万円となり、「売上高」の実績値は予想値を下回りました。

なお、利益につきましては、受託製造事業における受注が増加し、操業度が改善したことなどにより、営業利益4億23百万円、経常利益4億3百万円、親会社株主に帰属する中間純利益2億52百万円となりました。

以 上